

デンマーク・カバードボンド戦略ファンド2019-12 (為替ヘッジあり／限定追加型)

追加型投信／海外／債券

信託期間：2019年12月17日 から 2027年11月19日 まで

基準日：2026年5月29日

決算日：毎年11月20日(休業日の場合翌営業日)

回次コード：3409

当ファンドは、特化型運用を行います。

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

《基準価額・純資産の推移》

2026年5月29日現在

基準価額	8,423 円
純資産総額	32百万円

期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+1.3 %
3か月間	-1.0 %
6か月間	-0.7 %
1年間	+1.2 %
3年間	+5.5 %
5年間	-13.2 %
10年間	----
設定来	-15.8 %

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1期 (20/11)	0円
第2期 (21/11)	0円
第3期 (22/11)	0円
第4期 (23/11)	0円
第5期 (24/11)	0円
第6期 (25/11)	0円

分配金合計額 設定来：0円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

基準価額の月次変動要因分解

2026年5月末	8,423 円
2026年4月末	8,313 円
変動額	110 円
債券要因	121 円
為替要因	▲7 円
小計	114 円
分配金要因	0 円
運用管理費用要因等	▲4 円

《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成

資産	銘柄数	比率
外国債券	14	97.0%
コール・ローン、その他※		3.0%
合計	14	100.0%

※外貨キャッシュ、経過利息等を含みます。

債券種別構成

種別	比率
事業債	97.0%

通貨別構成

通貨	比率
日本円	99.8%
デンマーク・クローネ	0.2%

※保有する外貨建て資産の比率から、為替予約取引の比率を差し引いた実質的な比率を表示しています。外貨建て資産の値動きによってはマイナスとなる場合があります。

基準価額の設定来変動要因分解

2026年5月末	8,423 円
設定時	10,000 円
変動額	▲1,577 円
債券要因	▲503 円
為替要因	▲672 円
小計	▲1,175 円
分配金要因	0 円
運用管理費用要因等	▲402 円

債券ポートフォリオ特性値

直接利回り(%)	3.5
最終利回り(%)	3.9
修正デュレーション	11.1
デュレーション*	6.5
残存年数	29.0

※債券ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り)を、その組入比率で加重平均したものです。
※デュレーション*は、Nycredit が期限前償還予測モデルに基づいて算出した各債券のデュレーションを、大和アセットマネジメントが加重平均したものです。

債券格付別構成

格付別	比率
AAA	100.0%
AA	---
A	---
BBB	---
BB以下	---

※債券格付別構成の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。

※格付別構成については、当社所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

※変動要因分解は、基準価額の変動要因の傾向を把握するために大和アセットマネジメントが日々のデータを基に簡便法により算出した概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。運用管理費用要因等には、運用管理費用のほか、コスト等その他の要因が含まれることがあります。

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

加入協会

 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
 一般社団法人資産運用業協会
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

							合計93.7%	
銘柄名	通貨	発行日	償還日	残高(百万DKK)	利率(%)	デュレーション*	比率	
NORDEA KREDIT REALKREDITAKTIESELSKAB	デンマーク・クローネ	2023/10/12	2056/10/01	17,256	4	5.5	21.7%	
NYKREDIT REALKREDIT AS	デンマーク・クローネ	2023/03/08	2056/10/01	48,455	4	6.1	16.8%	
JYSKE REALKREDIT A/S	デンマーク・クローネ	2023/06/20	2056/10/01	10,395	4	5.4	14.6%	
Nykredit Realkredit A/S	デンマーク・クローネ	2020/03/04	2053/10/01	10,885	1	9.6	8.9%	
JYSKE REALKREDIT A/S	デンマーク・クローネ	2022/05/12	2053/10/01	1,651	4	5.0	8.8%	
NORDEA KREDIT REALKREDITAKTIESELSKAB	デンマーク・クローネ	2022/03/16	2053/10/01	2,273	3	7.4	5.5%	
Jyske Realkredit A/S	デンマーク・クローネ	2020/03/18	2053/10/01	3,447	1	9.7	5.0%	
NORDEA KREDIT REALKREDITAKTIESELSKAB	デンマーク・クローネ	2022/02/17	2053/10/01	1,525	2.5	8.3	4.8%	
NYKREDIT REALKREDIT AS	デンマーク・クローネ	2022/04/29	2053/04/01	9,677	3.5	6.6	4.3%	
JYSKE REALKREDIT A/S	デンマーク・クローネ	2022/02/11	2053/10/01	1,451	2.5	8.2	3.4%	

※比率は、純資産総額に対するものです。

※償還日は期限前償還を考慮していません。

※デュレーション*のみNykreditの期限前償還予測モデルに基づいて算出されたものです。

《ファンドマネージャーのコメント》

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

【投資環境】

債券市場：デンマーク・カバード債の金利は低下

デンマーク・カバード債の金利は低下しました。ホルムズ海峡の封鎖が長期化すると懸念から月中旬にかけてデンマークの国債金利は一時上昇しました。その後、米国とイランの停戦合意への期待などから月末にかけて金利は低下しました。こうした動向を背景に、デンマーク・カバード債についても金利は低下しました。

【ファンドの運用状況】

運用のポイント

デンマーク・カバード債のクーポン水準や年限、流動性や取引コスト等を勘案しながらポートフォリオを構築し、運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、デンマーク・クローネ建ての資産について為替ヘッジを行いました。

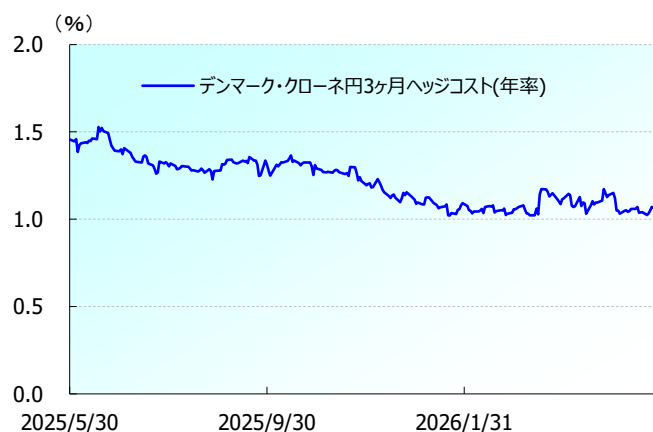
【今後の見通し】

債券市場

今後について、ECB（欧州中央銀行）はエネルギー価格の高止まりやそのインフレへの波及に対応するため、6月に利上げを行う見込みです。インフレ懸念は金利上昇圧力となる一方で、中東情勢を巡る地政学リスクの高まりなどは、ユーロ圏の経済活動を抑制する公算であり、金利の低下圧力となることが想定され、当面、方向感の乏しいレンジ内推移を予想します。ユーロ圏やデンマークの金利が落ち着いた推移となれば、需給環境が改善することで、デンマーク・カバード債を下支えすると考えています。

《参考》デンマーク・クローネ円ヘッジコストの推移

(2025年5月30日～2026年5月29日)



※ファンドにかかる実際のヘッジコストとは異なります。

(出所)ブルームバーグのデータを基に大和アセットマネジメント作成

《ファンドの目的・特色》

ファンドの目的

デンマーク・カバード債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

ファンドの特色

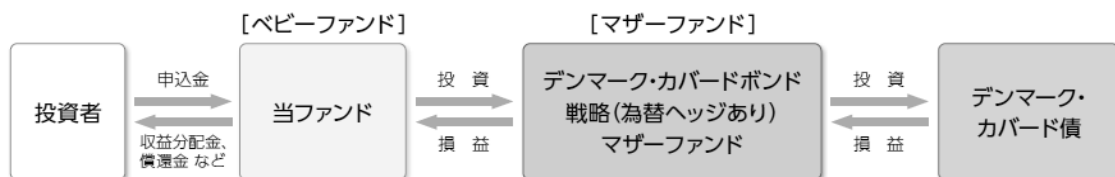
1. 主として、不動産担保ローンを担保とするデンマーク・クローネ建てのカバード債に投資します。
※ 市場環境等によっては、デンマーク・カバード債に代えてデンマーク国債を組み入れます。
(カバード債について)
 - ◆カバード債とは、不動産担保ローンを担保として金融機関が発行する債券をいいます。
 - ◆担保付であるため、万が一発行体が破綻した場合、カバード債の投資家は担保資産に対し、優先弁済権を有しています。
2. 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。
※ 為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
※ 為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

■ 一般社団法人資産運用業協会が定める「信用リスク集中回避のための投資制限」(分散投資規制)では、投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高いファンドを特化型運用ファンドとしています。支配的な銘柄とは、次のいずれかの割合が10%を超える銘柄をいいます。

- ・ 投資対象候補銘柄の時価総額に占めるその銘柄の時価総額の割合
- ・ 運用管理等に用いる指数に占めるその銘柄の構成割合

■ 当ファンドは、実質的な主要投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高い特化型運用ファンドです。このため、特定の銘柄へ投資が集中することがあり、発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

3. 信託期間は約5年とします。ただし、判定日における基準価額が10,200円を下回っていた場合、信託期間を約3年間延長します。
 - ◆ 判定日は、満期償還日(2024年11月20日)の20営業日前とします。
 - ◆ 基準価額は1万円当たりとし、既払分配金を加算しません。
 - ◆ 判定日の翌日以降、基準価額が一度でも10,200円以上となった場合、安定運用に入った後、繰上償還します。
4. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行いません。
 - ・ ファミリーファンド方式とは、投資者のみなさまからお預かりした資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。



5. 当ファンドの購入の申込みは、2020年1月6日までの間に限定して受付けます。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

《投資リスク》

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「カバード債特有のリスク（期限前償還リスク・流動性リスク）」、「為替変動リスク」、「カンントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

《ファンドの費用》

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	—
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 （信託報酬）	年率 0.6875% （税抜 0.625%）	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	（注）	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

《当資料のお取り扱いにおけるご注意》

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

デンマーク・カバードボンド戦略ファンド2019-12（為替ヘッジあり／限定追加型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社三十三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○			

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。